

取組個票①5年間の取組全体概要

①取組名	取組02	異なる交通モード間の連携強化
②対応する目標・課題	低炭素・省エネルギー	
③対応する評価指標・目標値	■評価指標:公共交通利用者数	■目標値:62,432人/日(H21年度)⇒64,000人/日(H28年度)
	■評価指標:便利な公共交通の徒歩圏に住む居住人口の割合	■目標値:28%(H17年度)⇒42%(H37年度)
	■評価指標:運輸部門からのCO2排出量	■目標値:1,037千t-CO2(H17年度)⇒190千t-CO2(H62年度)
④取組内容 駅周辺のまちづくりと合わせた駅前広場の整備や鉄軌道駅周辺におけるパークアンドライド駐車場の設置、平成28年度以降の鉄道線新駅設置にあわせた駐輪場整備、ICTを活用した情報提供等の公共交通機関結節点での連携強化(ダイヤ等)の検討により、シームレスな公共交通ネットワークを形成し、異なる交通モード間の結節機能強化を図る。		
⑤エリア 公共交通沿線		
⑥主体 交通事業者(富山地方鉄道)、情報通信事業者、富山市		
⑦活用した国等の制度 パークアンドライド駐車場の設置:地域環境保全対策費等補助金(地域グリーンニューディール基金)(環境省)<H23年度> 富山駅周辺での公共交通情報案内整備:社会資本整備総合交付金(国土交通省)<H24・H26年度>		
⑧地域の関与 【実績】・事業者用地や公共用地を積極的に活用するほか、民間商業施設と連携した事業展開 ・取組に対する富山市の支援等		
⑨スケジュール		
23年度	月岡駅16区画整備 ICTを活用した情報発信の実証実験	
24年度	上滝駅8区画整備・大庄駅8区画整備 ICTを活用した情報発信の実証実験、富山駅周辺での公共交通情報案内の検討	
25年度	ICTを活用した情報発信、富山駅周辺での公共交通情報案内の検討 既設P&R駐車場の利用促進	
26年度	ICTを活用した情報発信、富山駅周辺での公共交通情報案内の整備 既設P&R駐車場の利用促進	
27年度	ICTを活用した情報発信、既設P&R駐車場の利用促進	
28年度	ICTを活用した情報発信、既設P&R駐車場の利用促進	
29年度以降	ICTを活用した情報発信、既設P&R駐車場の利用促進	
⑩他の取組との連携 取組名:LRTネットワークの形成 連携内容:富山地方鉄道上滝線LRT化までに不二越・上滝線の活性化を図る取組である列車の増発を実施することにより、パークアンドライド駐車場の利用者の拡大を目指す。		
⑪自立・自律の方針・目標 ●不二越・上滝線活性化の経済効果 不二越・上滝線では、パークアンドライド駐車場の整備のほか、列車増発の活性化社会実験に取組んでおり、利用者の増加によって中心市街地を訪れる人数が増加し、消費行動に結びつくことやその消費による新たな雇用が生まれることなどを旨とする。		